

北海道新聞 自治体PR・地方創生関連ご案内

《高速で行こう！北しりべし地域魅力発信企画》 朝刊本紙でのシリーズ広告と、広告特集での展開

2018年度に北海道横断自動車道（後志自動車道）余市-小樽間（23.4km）が開通となります。先行事例の道東道延伸を参考に今回、広域的な取り組みのご提案とそのサポート役を北海道新聞社・北日本広告社の“道新グループ”で担わせていただくべく、働きかけを行いました。その結果、北後志6市町村を中心とした「高速で行こう！！」北しりべし地域魅力発信協議会（事務局・余市町）が立ち上げとなり、“道新グループ”が全面バックアップすることになりました。

当初、余市町の担当部署である企画政策課に、道東道など他地域の事例も紹介し、北後志でも“道新グループ”でサポートができることをお伝えしました。協議を重ねるにつれ、強い信頼関係をつくることができました。

協議会は、余市町が先頭となって他の5市町村（小樽、積丹、古平、仁木、赤井川）に働きかけ、話が進んでいきました。そして、協議会の立ち上げのお手伝いから高速道路延伸のPRまで多くの仕事を担うことが実現しました。

2017年6月から継続的なPRをした結果、2017年6～10月に各自治体のお祭りなど約10イベントの会場で集めたアンケート結果では、約3分の2の方々が「2018年度に高速道路が余市まで延伸すること」を認知していました。その後もPRを続けていますので、認知度はさらに向上していると思います。例えば、2018年2月に発行した別刷広告特集では、「地域住民のメッセージ」のコーナーに登場して下さったみなさまに、たくさんの知人友人から「見たよ」というお声かけがあったと聞いています。引き続き、高速道路の余市延伸PRに貢献していきたいと思います。

（小樽支社営業部 茂木聖治）



（2018年2月27日 朝刊折込小後版 別刷広告特集 タブロイド判8P）



（2017年11月～18年2月 朝刊 小後版 各5段）

◆お問い合わせ／北海道新聞社営業局（TEL011-210-5713）または 各支社営業部へ（2018.6）

* ウェブサイトにバックナンバー掲載中！【道新 営業局】で検索！（<http://adv.hokkaido-np.co.jp/>）